

鹿屋市立吾平小学校 特別の教育課程の実施状況等について

1 特別の教育課程の概要

本校では、令和 4 年度、市内全小学校が文部科学省教育課程特例校の指定を受け、下述の時数を確保し、現行の学習指導要領（外国語活動・外国語科）を踏まえて、「英語科」として先進的な英語教育の実践研究を推進しています。

英語大好きな子どもたちをイメージし、小学 1 年生から児童の興味・関心や理解度に合わせた英語を使って段階的に指導し、小学校 6 年間を通して、総合的にコミュニケーション能力の基礎を育成し、小・中一貫による英語教育の推進を図ることを目指しています。

学年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年（教科）	6 年（教科）	総時数
年間時数	20	20	35	35	70	70	250
使用する教材等	オリジナル	オリジナル	Let's Try!1	Let's Try!2	教科書 My Book Picture Dictionary	教科書 My Book Picture Dictionary	

2 鹿屋市の英語教育の目指す生徒像

「地球規模で様々な問題を考え、郷土の魅力を生かして、英語を使って、能動的に課題解決に向けた行動を起こす児童生徒の育成」子どもたちが英語の学習に主体的に取り組み、コミュニケーション能力を育成した結果、郷土の課題解決に貢献したり、グローバルな視点を持ち、郷土の魅力を世界に発信し、持続可能な社会の発展に貢献したりする人材の育成を目指します。子どもたち・先生方・学校・保護者・地域が一体となって、「わくわく」するような授業を一緒につくり、多文化共生社会を生き抜く「グローバル人材」を育成を目指します。

3 本校の教育目標等について

【学校教育目標】

自ら学びに向かい、友達と共に取り組み、新しい時代を生き抜く吾平の子どもを育てる。

【英語科目標】

英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、英語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【英語科努力点】

- 1 英語科の学習指導法について全職員共通理解を図り、協力態勢を確立する。
- 2 指導計画、指導過程、授業実践の工夫・改善に努める。
- 3 子どもたちが英語に親しむための環境整備に努める。

3 鹿屋市（全体）英語教育圏推進会議【◎テーマ】

◎ 持続可能なグローバル教育推進事業（職員主体の英語教育圏推進会議）

～自走できる職員組織づくり～

鹿屋市英語教育圏推進会議（全体）

全体研究委員長 東原小 牧 久美子

全体研究副委員長 鹿屋東中 前原 千代美

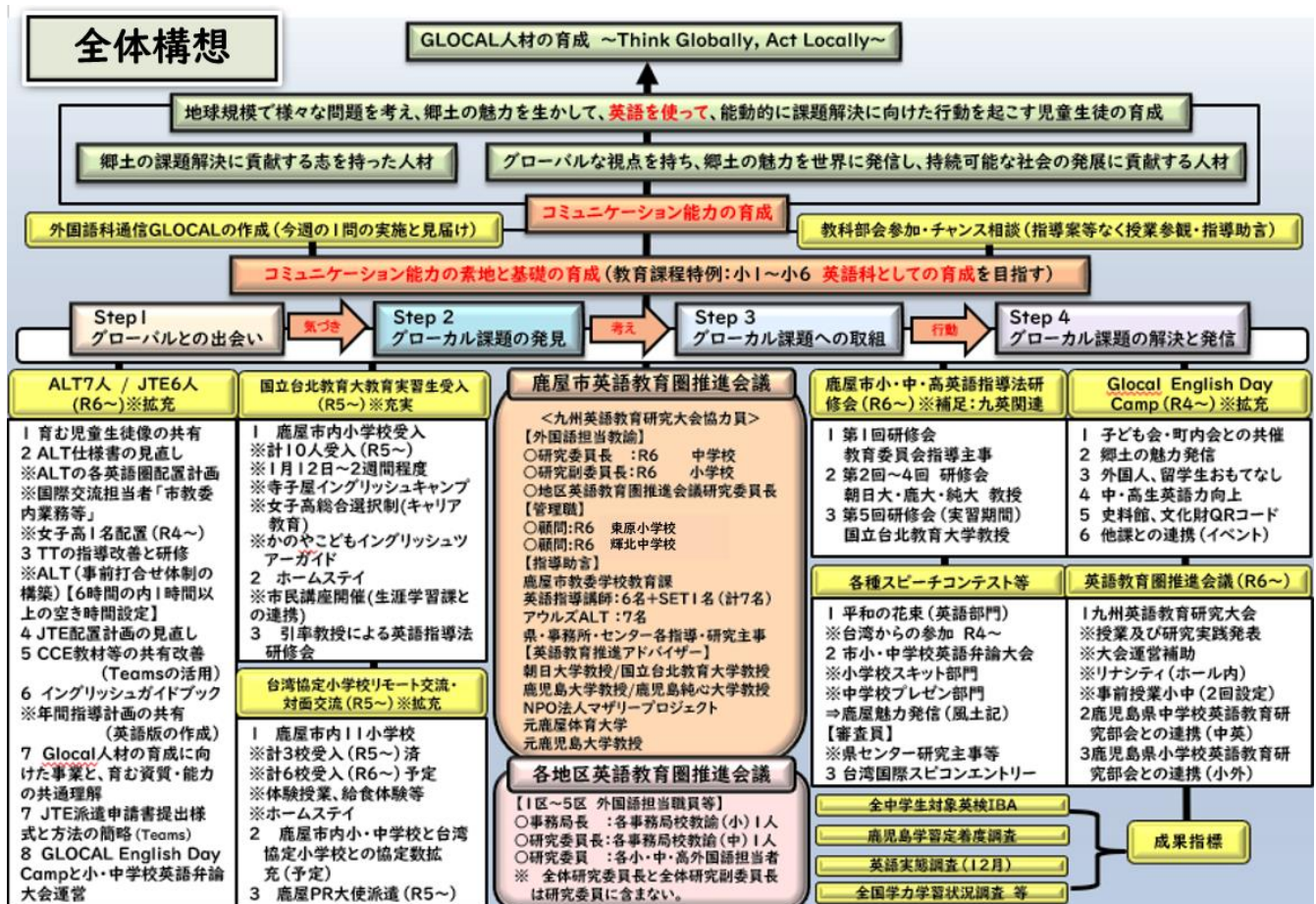
全体テーマ「グローバル人材の育成～GLOCAL “Think Globally, Act Locally”～」

具体的な児童生徒の姿

「地球規模で様々な問題を考え、郷土の魅力を生かして、英語を使って、能動的に課題解決に向けた行動を起こそうとする児童生徒」

○ 郷土の課題解決に貢献する志を持った人材

○ グローバルな視点を持ち、郷土の魅力を世界に発信し、持続可能な社会の発展に貢献しようとする人材



4 鹿屋市（地区）英語教育圏推進会議【◎テーマ】

(1) 鹿屋市英語教育圏推進会議（１区）

研究委員長 鹿屋中 前田 佳来

研究副委員長 東原小 牧 久美子

ALT: Izumi Inamori

JTE: 坪山 麻衣子（拠点校：西原小）

共通テーマ 「相手の文化的背景を意識した児童生徒のコミュニケーション能力の育成」

(2) 鹿屋市英語教育圏推進会議（２区）

研究委員長 鹿屋東中 平原 充崇

研究副委員長 寿小 西郷 テルミ

ALT: Lewis Campbell

JTE: 西馬場美千代（拠点校：寿北小） JTE: 友岡恵理香（拠点校：笠野原小）

共通テーマ「導入の工夫（検討中）失敗を恐れない態度の育成・・・」

↑↑ これらを生かしたテーマをつくれないか？

課題：中学校で、できるできないの差が出てくる できない＝自信がなくなる、
恥ずかしくなる。小学校での活動内でお互いの学び（助け合い）を育て、引き続き
失敗を恐れない活動継続

具体策

小： small talk の充実を図り、場面に応じた CCE を使う。

中： 帯活動の充実を図り、自分の考えや思いを伝え合う即興的で自然な言語活動を継続する。

(3) 鹿屋市英語教育圏推進会議（３区）

研究委員長 第一鹿屋中 濱園 真也

研究副委員長 花岡小 松岡 留美子

ALT: Thomas Ferguson ALT: Lucas Verde

JTE: 平之園 美紀

共通テーマ 「間違いや失敗を恐れずに、自らの考えや思いを伝えることのできる児童生徒の育成」

具体策

小： クラスルームイングリッシュを活用して、できるだけスモールトークを続けられるようにさせる。

中： 接続詞や疑問詞を効果的に活用して、できるだけ会話を続けられるようにさせる。

(4) 鹿屋市英語教育圏推進会議（４区）

研究委員長 田崎中 亀之園 千恵

研究副委員長 田崎小 内 田 美貴

ALT: Elhussein Tayseir

JTE: 中村 真穂

共通テーマ 「自ら意欲的に聞き合おうとする人間力を備えた児童生徒の育成」

↑ ↑ 下のアイデアを基に、絞り込む。

- ・エコーイング等と CCE を活用する。・何でも聞こえたことをメモする。・グッドリ
スナーの育成
- ・エコーイング等（言い換える・援助を求める・会話を調整する・会話維持のため
の反応）

(5) 鹿屋市英語教育圏推進会議（5区）

研究委員長 串良中 枝迫 香菜

副委員長 串良小 永山 紗都妃

ALT: Keneddy Ashubwe ALT: 未定

JTE: 吉村 映見

共通テーマ 「自ら意欲的に聞き合おうとする人間力を備えた児童生徒の育成」

5 本校の令和5年度英語教育の具体的な実践と成果について

(1) 1・2年生の取組

- ・ ALT や JTE を自然に受け入れ、積極的に英語であいさつする児童がいる。
- ・ 自国以外の文化も柔軟に受け入れようとする素地ができつつある。
- ・ 指導者は年間指導計画に則り、JTE・ALTと事前打ち合わせを行い、連携して授業を進めた。また、クラスルームイングリッシュを積極的に使った。
- ・ 授業の終末には、学校独自の振り返りシートを使って学びの振り返りを行った。

(2) 3・4年生の取組

- ・ ALT や JTE を自然に受け入れ、積極的に交流しようとする児童が多数いる。
- ・ 自国以外の文化も柔軟に受け入れようとする姿がみられる。
- ・ 指導者は年間指導計画に則り、JTE・ALTと事前打ち合わせを行い、連携して授業を進めた。また、クラスルームイングリッシュを積極的に使った。
- ・ 授業の終末には、学校独自の振り返りシートを使って学びの振り返りを行った。

(3) 5・6年生の取組

- ・ ALT や JTE と積極的に交流する児童が多数いる。
- ・ 自国以外の文化も受け入れようとしている。
- ・ 指導者は年間指導計画に則り、JTE・ALTと事前打ち合わせを行い、連携して授業を進めた。また、クラスルームイングリッシュを積極的に使った。
- ・ 授業の終末には、学校独自の振り返りシートを使って学びの振り返りを行った。

(4) 鹿屋市各（地区）英語教育圏推進会議について（小中一貫教育）

成 果		吾平中教諭による英語の授業では、英語で中学校の生活を紹介していただいた。 中学校の先生を知ることによる安心感から中一ギャップ解消にも繋がっている。
課題	中学校の先生方には、前もっての打合せや当日までの準備など全面的に協力いただいております、大変助かっているが、できるだけ負担がないような方法で、継続していけるようにすることが課題である。 そのために、英語科の連携を密に図りたい。	

6 特別の教育課程の実施状況に関する検証結果

- (1) 自己評価（児童）の結果から
英語の授業は楽しいですか。

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
楽しい	7 8 %	8 7 %	7 7 %	7 8 %	3 8 %	2 4 %
どちらかというと楽しい	1 3 %	1 3 %	5 %	2 2 %	5 4 %	3 4 %
あまり楽しくない	6 %	0 %	1 8 %	0 %	8 %	2 9 %
楽しくない	3 %	0 %	0 %	0 %	0 %	1 3 %

- (2) 自己評価（教員）の結果から

Q1 1年生からの英語教育の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか。

思う	どちらかと思う	どちらかと思わない	思わない
20%	50%	20%	10%

Q2 鹿屋市の英語教育に期待することは何ですか。（自由記述、一部抜粋）

- ・ 専科を拠点校においてALTといっしょに全校授業を回すような仕組みをつくって欲しい。各学校に英語専科を配置し、質の高い教育を目指す。
- ・ 現教職員の能力を伸ばすのも課題だと思うが、専科の先生をどんどん増やし高学年の授業にT 1 に入って頂けると助かる。

(3) 保護者評価結果から

Q1 お子さんは、英語の授業が好きですか。

思う	どちらかと思う	どちらかと思わない	思わない
34.5%	39.8%	17.7%	8%

Q2 1年生からの英語教育に期待することは何ですか。(自由記述、一部抜粋)

- ・ 英語に慣れることを楽しむ。英語に興味をもつこと。
- ・ 日常英会話レベルの習得。基礎基本の習得。
- ・ 低学年では楽しく遊ぶ、中学年から指示は英語で、高学年では中学での学習につながるよう少し学習のような雰囲気を出してもらいたい。

(4) 学校関係者評価結果から

Q1 1年生からの英語教育の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか。

思う	どちらかと思う	どちらかと思わない	思わない
17%	83%	0%	0%

Q2 1年生からの英語教育に期待することは何ですか。(自由記述、一部抜粋)

- ・ 言語や文化に興味をもち、積極的にコミュニケーションを図って欲しい。
- ・ 低学年から慣れ親しむことによって、苦手意識をなくす。
- ・ 移民が増えている現状があるので、交流できるとよい。

7 鹿屋市小中学校英語弁論大会（小学校：スキット部門「私の宝物」）について

成 果	 当日までに段階を踏んで経験を重ねるため、自信をもって大きな舞台で精一杯自分の力を発揮することができた 他校の児童の発表を見ることによって世界が広がり、現状で満足することなく、より高い自分の目標をもって行動するようになった。
課 題	校内で指導する時間と場の確保。教育課程編成段階で、どれだけ学習内容と関連付けて位置付けていけるか、更なるカリキュラムマネジメントの充実を図る必要がある。

8 グローカル・イングリッシュキャンプについて

- ※ 子供会・町内会との共催による地域に暮らす外国人のおもてなし企画
- ※ 学校の学びをつなぐカリキュラムマネジメント
- ※ 郷土理解・郷土の魅力発信

成 果	 英語スキットの出場者をはじめ、保護者間で誘い合って参加するケースが度々みられ、グロキャンを通して海外の人と触れ合う経験をする児童が徐々に増えてきた。また、町内会単位での参加もあり、意識が高まってきている。
課 題	今後に繋いでいくために、グロキャンでの活動内容を校内で共有する場の設定ができるとよい。

9 台湾協定小学校の交流授業等について

令和5年度 台湾協定	・ 有 ・ ☐ 無
令和6年度 台湾協定	・ ☒ 有 ・ 無
台湾協定校名	宜蘭縣立北成國小 学校名 Pei-Cheng Elementary School Location Lotung Town, Yilan County No. of Students 1500 No. of Teachers 130 No. of Classes 58 Principal Mr. Sang-Yi Lai (賴尚義)

★ 令和7年度から交流を開始することが決定しています。お楽しみに！

10 国立台北教育大学の教育実習生受入について

令和5年度実施 有・無	・ 有	・ ☐ 無
令和6年度希望 有・無	・ 有	・ ☐ 無
令和7年度希望 有・無	・ ☐ 有	・ 無

11 令和5年度の鹿屋市グローバル教育推進事業

【鹿屋市英語教育圏（地区）（全体）合同推進会議】

期日	令和5年4月14日（金）午後実施
場所	鹿屋市役所 7階（大会議室）
受付・解散	開始14：00 解散16：30
対 象 者	鹿屋市小・中・高等学校 全英語担当者、ALT 6人、JTE 5人
主 な 活 動	鹿屋市の英語教育の方向性と事業内容の説明 年間テーマ設定
各英語 教育圏	各（5地区）英語教育圏推進会議 1学期（1回）2学期（1回） ※ 小学校研究授業1回 ※ 中学校研究授業1回 ※ 期日・授業者は各（地区）英語教育圏で設定
期日	令和6年2月20日（火）午後実施
場所	鹿屋市役所 7階（大会議室）
受付・解散	開始14：00 解散16：30
対 象 者	鹿屋市小・中・高等学校 全英語担当者、ALT 6人、JTE 5人
主 な 活 動	成果と課題の振り返り 次年度に向けて

(1) 【第1回グローバル・イングリッシュ・デイキャンプ】

期日	令和5年5月27日（土）午後実施
場所	鹿屋市立図書館
受付・解散	受付13:15 解散16:30 ※ 現地集合、現地解散
参加費	無料 ※ 事前申込（必要）⇒ LINE公式アカウントより申込
対象者	小学4年生～高校3年生（午前） ※ 50人程度
主な活動	【英語の本の世界へようこそ】 ○ 世界6か国のALTによる本の読み聞かせ ○ 異文化紹介

(2) 【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）エントリーシート配布】

配布予定日	令和5年5月中旬（予定）
対象者	鹿屋市小・中・高等学校 全児童生徒の中から（6人程度） ○ 1次選考：エントリーシート審査 ※ 町内会や子供会、学校生活における他者への貢献活動等の状況を重視 ※ グローバル・イングリッシュ・デイキャンプ参加希望状況を重視 ○ 2次選考：「郷土の魅力」プレゼンテーション・面接審査 ※ 郷土理解・郷土の魅力発信力（かのや風土記活用）
引率者	3人程度（予定）
派遣期間	令和6年2月14日（水）～2月17日（土）【3泊4日】の台北市内派遣
内容	○ 台湾協定小学校（中高一貫校含む）体験授業 ○ ホームステイ ○ 鹿屋市PR大使として、郷土の魅力を発信体験

(3) 【第1回鹿屋市小・中・高校等学校英語指導法研修会（鹿屋体育大学吉重教授）】

期日	令和5年5月17日（水）14:00～16:30
場所	鹿屋市役所7階（大会議室）
対象者	鹿屋市全小・中・高等学校英語担当者、ALT、JTE
講師	鹿屋体育大学 吉重教授（鹿屋市英語教育推進アドバイザー）
内容	○ （英語）スキット・プレゼンテーションの作り方について ○ 鹿屋市小・中学校英語弁論大会【令和5年10月16日（月）】に向けて ※ スキット：私の宝物（各小学校5・6年生より2人） ※ プレゼンテーション：郷土の魅力発信（各中学校2年生より1人） ※ グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）選考判断の1つ

(4) 【平和の花束（英語部門）】【台湾協定小学校（小中高一貫校含む）申込締切】

期日	令和5年6月1日（木） ※ パスポート等の手続のため早い設定
対象者	台湾協定小学校（小中高一貫校含む）より各校2人ずつ申込可
主な活動	○ 平和の花束（英語部門）※ 台湾協定小学校からの申込 ○ 最優秀賞児童生徒1人・引率教員/保護者1人【8月10日当日招待】 ※ ホームステイ等

【平和の花束（英語部門）】【鹿児島県内等 申込締切】

期日	令和5年6月30日（金）
対象者	鹿児島県内小・中・高等学校等
主 な 活 動	○ 平和の花束（英語部門） ○ 最優秀賞児童生徒1人・引率教員/保護者1人 8月10日当日招待

(5) 【鹿屋市立西原小学校🇨🇵台湾チャンダウ協定小学校 受入】※ 学校案内済

期日	令和5年7月4日（火）～7月5日（水）午前まで
場所	鹿屋市立西原小学校
訪問者	児童16人 引率教員2人 計18人 ※バス移動
対象者	鹿屋市立西原小学校関係者
内 容	○ 鹿屋市教育委員会訪問【7月4日（火）午前】 ○ 西原小学校歓迎式（全校）設定 ○ 特別活動「お楽しみ会」（児童企画）・英語の授業体験等 ○ 給食体験（児童・引率教員）※ 事前にアレルギー等確認 ○ 7月4日（火）午後：鹿屋市観光地巡り（場所：検討中） ○ 西原小学校PTA等による夕食会（検討中） ○ ホームステイ（保護者9家族）※ 引率教員を含む
受入方法等	○ 必要様式等 配布済 （鹿屋市教育委員会と協議中）

(6) 【第2回グローバル・イングリッシュ・デイキャンプ（吾平中央麓子供会開催）】

期日	令和5年7月22日（土）午後実施
場所	協議中
集合・解散	受付13:15 解散16:30 ※ 現地集合、現地解散
参加費等	無料
対 象 者	小学1年生～高校3年生 計50人程度
主 な 活 動	○ 子供会との「おもてなし企画」（協議中） ※ 鹿屋市に暮らす外国籍の方々及び鹿屋体育大学留学生参加 ○ 郷土の魅力発信（町内会・子ども会育成会等の協働） ○ 世界貢献のために私たちにできること（協議中）

(7) 【第2回鹿屋市小・中・高校等学校英語指導法研修会（朝日大学 亀谷教授）】

期日	令和5年7月28日（金）午後実施
場所	リナシティ（情報研修室）
対象者	鹿屋市全小・中・高等学校 英語担当者、ALT、JTE 鹿屋市内高等学校 英語担当者（案内予定） 大隅地区の希望する英語担当指導主事（案内予定）
講師	朝日大学 亀谷教授（鹿屋市英語教育推進アドバイザー）
内 容	○ 鹿屋市グローバル教育推進事業への助言

	○ 次期学習指導要領に向けて ○ 今後の日本の英語教育の動向等について
--	--

(8) 【平和の花束】 ※ 当日一般参加可能

期日	令和5年8月10日（木）午後実施 ※ 翌日受賞者は戦跡巡り（予定）
場所	リナシティ（大ホール）
来賓	国立台北教育大学教授 エリック・チェン教授 ※ 鹿屋市教育委員会-国立台北教育大学教育大学【協定担当者】 ※ 鹿屋市10小学校-台湾9小学校【協定担当者】
招待	英語部門 鹿児島県小中高等学校最優秀賞者1人、保護者/引率教員等 英語部門 台湾協定小学校（小中高一貫校含む） 代表児童生徒1人、保護者/引率教員1人 ※ ホームステイ

(9) 【第3回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（細山田小子供会と共催）】

期日	令和5年8月19日（土）午前実施
場所	細山田小学校
集合・解散	9：00-12：00 ※ 現地集合、現地解散
参加費等	無料
対象者	鹿屋市内 全小学1年生～高校3年生
主な活動	○ タイ王国児童・生徒「おもてなし企画」（協議中） ※ トゥンソン市長団及び児童生徒来鹿 ○ 午後：鹿屋女子高とのバレー交流

(10) 【第4回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（英語弁論大会リハーサル）】

期日	令和5年9月9日（土）午後実施 ※市民文化会館練習（最初で最後！）
場所	鹿屋市文化会館（令和5年度 鹿屋市小中学校英語弁論大会開催場所）
集合・解散	14：00-16：30 ※ 現地集合、現地解散
参加費等	無料
対象者	鹿屋市小・中英語弁論大会出場者及び出場予定者
主な活動	○ 英語弁論大会当日の流れの確認 ○ 小学校5・6年生2人：スキット練習・発表リハーサル ○ 中学校 2年生1人：プレゼンテーション練習・発表リハーサル ※ PPTや写真等のICT動作確認（準備必要） ○ 中学校 3年生1人：高円宮杯出場に向けて練習可能
重要①	○ 各校の出場者決定 ※全児童生徒が挑戦できるオーディションを設定
重要②	○ 中学校3年生：高円宮杯中学生英語弁論大会（鹿児島県予選） ※ 英語弁論の全国大会予選（この5年間で鹿屋市より2回出場） ※ 原稿締切：9月8日（金）予定【県英研からの案内要確認】

(11) 【第5回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（鹿屋市小中学校英語弁論大会リハーサル）】

期日	令和5年10月14日（土） 午後実施
場所	鹿屋市役所7階（大会議室）

集合・解散	14：00～16：30 ※ 現地集合、現地解散
参加費等	無料
対象者	鹿屋市小・中英語弁論大会出場者
主な活動	○ 英語弁論大会当日の流れの最終確認 ○ プレゼンテーション等のICT最終確認 ○ 小学校5・6年生2人：スキット練習・発表リハーサル ○ 中学校 2年生1人：プレゼンテーション練習・発表リハーサル ○ 中学校 3年生1人：高円宮杯出場に向けて練習可能 ※ 原稿・練習の様子写真・当日使用するPPT写真等提出完了済

(12) 【鹿屋市立上小原小学校♡台湾シュアングョン協定小学校 受入】

期日	令和5年10月15日（日）～11月24日（金）の間に2日間（調整中）
場所	鹿屋市立上小原小学校
訪問者	児童20人 引率教員3人 計23人（予定）
対象者	鹿屋市立上小原小学校関係者
内容	○ 鹿屋市教委訪問【10月10日（火）午前】 ○ 上小原小学校歓迎式（全校）設定 ○ 特別活動「お楽しみ会」（児童企画）・英語の授業体験等 ○ 給食体験（児童・引率教員） ○ 上小原小PTA等による夕食会（検討中） ○ ホームステイ（保護者10家族程度） ※ 1家族2人～3人【1泊】
受入方法等	○ 必要様式等 後日配布（鹿屋市教育委員会と協議）

(13) 【鹿屋市小・中学校英語弁論大会】

期日	令和5年10月16日（月）
場所	鹿屋市文化会館
集合・解散	13：30受付開始 14：00～16：45 ※全小・中学校バス等の送迎あり
参加者等	各小学校児童2人×23校 各中学校生徒1人×12校 引率教員1人×35校 管理職1人×35校 来賓：鹿屋市教育委員会教育委員、鹿屋市議会議員（文教委員会）等 来館：保護者（人数制限なし） 鹿屋市民（事前申し込み必要） ※ 事前参加申込必要
発表内容	○ スキット部門（私の宝物「鹿屋市」）※ 順位付けなし ○ プレゼンテーション部門（郷土の魅力発信）※ 順位付けあり ※ 「かのや風土記」活用推奨

(14) 【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）1次エントリーシート締切・2次選考】

締切日	令和5年10月20日（金）
提出先	各小・中・高等学校長
対象者	鹿屋市立小・中・高等学校（全児童生徒）
申込方法等	○ 実施要項・1次エントリーシート参照（5月中旬初配布予定）

結果通知	○ 令和5年10月31日（火）に各小・中・高等学校へ通知（予定）
最終選考日	○ 令和5年11月11日（土）【鹿屋市役所庁舎内】 郷土の魅力プレゼンテーション / 発表、面接 ※ 後日詳細配布（鹿屋市小・中学校英語弁論大会及び各校のオーディション等に向けて作成したものを活用可）

(15) 【第6回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（鹿屋市ブックフェスタ）】

期日	令和5年10月21日（土）
場所	鹿屋市立図書館前等
集合・解散	9：00～16：00（予定） ※ 午前2回～3回、午後2回～3回
参加費等	無料
対象者	ブックフェスタ参加者（自由参加）
主な活動	○ 「英語劇」「読み聞かせ」等 ※ 事前参加申込（不要） ○ メッセージカードづくり（私たちにできる世界貢献） ○ Heal the World「地球セラピー（紙粘土）」（制作体験） ※ 事前参加申込必要

(16) 【鹿屋市立鹿屋小学校・東原小学校 台湾国立台北教育大学附属小学校受入】

期日	令和5年11月9日（木）～11月10日（金）
場所	鹿屋市立鹿屋小学校 鹿屋市立東原小学校
訪問者	児童21人 引率教員4人 ⇒ 児童は2つの学校に分かれて参加 引率教員は両方の学校訪問
対象者	鹿屋市立鹿屋小学校 学校関係者、鹿屋市立東原小学校 学校関係者
内容	○ 鹿屋市教委訪問【11月9日（木）午前】 ○ 各小学校歓迎式（全校）設定 ○ 特別活動「お楽しみ会」（児童企画）・英語の授業体験等 ○ 給食体験（2日間） ○ 令和5年11月9日（木）：2校合同夕食会（検討中） ○ ホームステイ（各小学校4家族～8家族程度）【2日間】
受入方法等	○ 必要様式等 後日配布（鹿屋市教育委員会と協議）

(17) 【第3回 鹿屋市小・中・高校等学校英語指導法研修会（市教育委員会指導主事）】

期日	令和5年11月17日（金）14：00～16：30
場所	鹿屋市役所7階（大会議室）
対象者	鹿屋市全小・中・高等学校 英語担当者、ALT、JTE

講師	鹿屋市教育委員会指導主事（英語担当：山内）
内容	○ グローカル教育推進事業の成果と課題 ○ 児童生徒の英語力向上に向けた指導改善のポイント等

(18) 【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）児童生徒決定通知】

通知日	令和5年12月1日（金）
通知先	鹿屋市教育委員会学校教育課 ⇒ 各小・中・高等学校長
保護者 通知日	各小・中・高等学校長 ⇒ 各児童生徒（保護者） 令和5年12月1日（金）通知 ※ 通知を受け取ったら、すぐに各自でパスポート申請（5年間分） ※ 領収書を必ず保管 ※ 申請後2週間程度必要

(19) 【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）児童生徒 パスポート写し提出締切】

締切日	令和5年12月22日（金）午後締切 ※期限厳守
提出先	関係保護者 ⇒ 各小・中・高等学校長 ⇒ 鹿屋市教育委員会

(20) 【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣） 児童生徒及び保護者（説明会）】

期日	令和6年1月13日（土） 午前実施【予定】
時間	10：00～12：00 【予定】
場所	鹿屋市教育委員会7階（大会議室）予定
対象者	グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）児童生徒及び保護者 引率者
内容	○ グローカル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣） 児童生徒及び保護者自己紹介 ○ 鹿屋市グローバル教育推進事業について ○ 派遣までの準備等について ○ 派遣期間の日程等について ○ 質疑・応答

(21) 【国立台北教育大学教育実習生受入開始 ♡ 鹿屋市立希望小学校（選定中）】

期日	令和6年1月21日（日）～2月4日（日）
場所	鹿屋市内希望小学校（選定中）
訪問者	国立台北教育大学学生 10人 、 引率教授2人（予定）
令和5年	東原小学校（2人）・ 寿北小学校（他校の状況に応じて）

4月時点 希望校	西原小学校（2人）・花岡小学校（2人）・田崎小学校（2人） 輝北小学校（6人）・細山田小（2人） ※ 毎年来鹿されますので、令和5年度で受入校とならなくても、ぜひ令和6年度も希望されてください。 ※ 後日、国立台北教育大学と協議の上、決定します。
内容	○ 第1回 国立台北教育大学教育実習生受入記念レセプション開催 【令和6年1月22日（月）：教育実習受入校等参加】 ○ 英語の授業（実習） ○ 教員としての1日の業務等（実習） ○ 各小学校での送別会【令和6年2月2日（金）】

(22)【第7回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（寺子屋イングリッシュカフェ）】

期日	令和6年1月24日（水）
場所	リナシティ ※ 事前参加申込（必要）
集合・解散	16：00～（予定）
参加費等	無料 ※ 事前参加申込（必要）
対象者	鹿屋市小・中・高等学校 全児童生徒
主な活動	国立台北教育大学教育実習生企画・運営 ※ 異文化交流等（台湾について知ろう。）
ホーム ステイ	令和6年1月24日（水）～1月25日（木）の実習校送迎まで ※ 事前希望調査あり

(23)【第8回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（鹿屋市観光ツアーガイド）】

期日	令和6年1月27日（土）
場所	鹿屋市内 ※ バス利用
集合・解散	9：00～16：00（予定）
参加費等	※ 参加費回収（予定）
対象者	鹿屋市小・中・高等学校 全児童生徒 ※ 鹿屋市小中学校英語弁論大会のプレゼンテーションやスキットの内容を使ってツアーガイドに挑戦
主な活動	鹿屋市内観光地巡り
ホーム ステイ	令和6年1月27日（土）～1月29日（月）実習校送迎まで ※ 事前希望調査あり

(24)【第9回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（鹿屋女子高イングリッシュカフェ）】

期日	令和6年1月31日（水）
場所	鹿屋女子高等学校
集合・解散	15：00～18：00（予定）
参加費等	無料
対象者	鹿屋女子高等学校生徒（他）

主 な 活 動	国立台北教育大学教育実習生企画【キャリア教育】 ※ 異文化交流等
ホーム ステイ	令和6年1月31日（水）～2月1日（木）の実習校送迎まで ※ 事前希望調査あり

(25) 【第10回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ】
【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣） 児童生徒及び保護者（最終説明会）】

期日	令和6年2月3日（土） 午後
時間	14：00～15：30【プレゼンテーション等練習】 15：30～16：30【派遣児童生徒及び保護者最終説明会】
場所	鹿屋市教育委員会7階（大会議室）予定
対象	グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）児童生徒及び保護者 引率者
内容	○ 国立台北教育大学教育実習生との面会 ※ 台湾についての説明 ○ 準備状況等の確認について ※ 体験授業校及びホームステイ先保護者等の説明について ○ 質疑・応答

2023 鹿屋市広報誌掲載 【鹿屋市PR大使台湾派遣】



特集

Making English more accessible
英語をもっと身近に

グローバル化が進んだ現代社会では、国際共通語の英語によるコ

Making English more accessible
英語をもっと身近に

ENGLISH

GLOCAL



▲令和4年12月に台湾で行われた国立台北教育大学
と市教育委員会の協定締結の様子

台湾
育委員
る交流
進事業
は市内
生10人
を使っ
体験を
は、市
を紹介
所・戦
施。イ
流を行
流を図
また
小学校
おり、
オンラ
交換を
月4こ
ガル小
2・3
上小原
立台北
小学校
し、英
交流、

Global
education
ガ



国立台北教育大学

チェン 陳 致好 さん

国立台北教育大学からの教育実習生にお話を伺いました。

台湾からの 教育実習生

外国の英語教育に興味があったことから、実際に現地で経験してみたいと思い、日本での教育実習を希望しました。台湾では政府の方針でバイリンガル教育が行われており、体育・音楽・美術・生活の授業は全て英語で実施されています。英語の授業は小学1年生から始まりますが、家庭によっては未就学児の頃から英語教室に通わせることもあります。また、小学校入学後も児童の大半が英会話塾に通うなど、台湾の学校や家庭では英語は早い段階から習わ

せないと思われています。授業では聞く・話すといった「オーラル(言語活動)」が中心で、話す時間を長く取ることで英語は身に付いていきます。

言葉はすぐに身に付くものではありません。まずは英語の漫画やドラマなどに触れて、興味を持つことから始めましょう。英語はこれからの時代、必要不可欠な能力。英語が世界を広げてくれると信じて、これからも子どもたちに英語を教えていきます。

Making English more accessible
英語をもっと身近に

Glocal English Day Camp

鹿屋市子ども会育成連絡協議会や町内会と連携を図り、市内に暮らす外国籍の人に本市の伝統文化等の魅力を英語で発信する取り組み「グローバル・イングリッシュ・デイキャンプ」を令和3年度から年10回程度開催。

Glocal English Day Camp



は、伝ありで思でこをちいのま言
こわり欠コい、と伝にく様すで言

~Pastor
English~

令和6年度の鹿屋市グローバル教育推進事業

1 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ年間計画

【第1回グローバル・イングリッシュ・デイキャンプ（かのや子どもPR大使報告会）】

期日	令和6年4月20日（土）午後実施 ※鹿屋市役所7階
主な活動	○ 世界6か国World Tour ○ 2期生を目指す子どもたちへ ○ 英語の学習の仕方講座

【第2回グローバル・イングリッシュ・デイキャンプ（英語プレゼンQRコード化）】

期日	令和6年6月8日（土）午後実施 ※西原学習センター ※史料館
主な活動	○ 史料館見学（説明）・文化財（説明）⇒ 英語プレゼンづくり

【第3回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（8月5日弁論大会へ向けて）】

※ 夏休み開催により同学年等応援参観可能

期日	令和6年7月27日（土）午前（小）午後（中）実施 ※市民文化会館 ※市役所7階
主な活動	○ 小学生（スキット 1分以内） 私の宝物～鹿屋市の魅力発信～ ※かのや風土記の活用 ○ 中学生（プレゼンテーション 3分以内）

	私たちの思い描く理想の鹿屋市 ※鹿屋市への提言
--	-------------------------

【第4回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（弁論大会最終リハーサル）】

期日	令和6年8月3日（土）午前（小）午後（中）実施 ※市民文化会館
主な活動	○ 最終リハーサル

【第5回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（英語プレゼンQRコード化）】
※ 10月18日/19日開催 九州地区英語教育研究大会でQRコード案内（PR大使司会）

期日	令和6年9月14日（土）午後実施 ※史料館 ※西原学習センター
主な活動	○ プレゼンテーション練習 ⇒ 撮影 ⇒ QRコード化

【第6回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（英語プレゼンQRコード化）】

期日	令和6年12月14日（土）午後実施 ※史料館 ※文化財
主な活動	○ プレゼンテーション練習 ⇒ 撮影 ⇒ QRコード化

【第7回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（英語プレゼンQRコード化）】

期日	令和6年12月21日（土） ※史料館 ※文化財
主な活動	○ プレゼンテーション練習 ⇒ 撮影 ⇒ QRコード化

【第8回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（寺子屋イングリッシュカフェ）】

期日	令和7年1月22日（水）～23日
場所	リナシティ（鹿屋小） ※ 事前参加申込（必要）
主な活動	国立台北教育大学教育実習生企画・運営 ※台湾について知ろう。
ホームステイ	令和7年1月24日（水）～1月25日（木）の実習校送迎まで

【第9回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（鹿屋市観光ツアーガイド）】

期日	令和7年1月25日（土） ※鹿屋市内（バス利用）※QRコード設置個所
主な活動	鹿屋市内観光地巡り等 ※各地区子供会との共催
ホームステイ	令和7年1月25日（土）～1月27日（月）実習校送迎まで

【第10回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（女子高イングリッシュカフェ）】

期日	令和7年1月29日（水） ※鹿屋女子高等学校
主な活動ka	国立台北教育大学教育実習生企画【総合選択制授業「キャリア教育」】 女子高イングリッシュカフェ【相互文化体験等】
ホームステイ	令和7年1月29日（水）～1月30日（木）の実習校送迎まで

【第11回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ】（PR大使台湾派遣説明会）】

期日	令和7年2月1日（土）午後 ※鹿屋市教育委員会7階（大会議室）予定
----	-----------------------------------

対象	グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）児童生徒及び保護者・引率者
内容	○ 国立台北教育大学教育実習生との面会等

2 台湾協定校対面交流編） ※全校9：30～教育委員会訪問あり

協定 年月	鹿屋市	台湾協定校	○1回目 来 鹿	◎2回目 来 鹿	備考
R 4 12 月 協定	鹿屋市教育 委員会	CCE NTUE 国立臺北教育大學 ※教育実習生受入れ	◎1月18日 ※2週間 (計10人)		※引率教員まで含めて 10人 / 11人 ※派遣校調整中 移動手段 ※ホームステイ4日間
R 4 12 月 協定	鹿屋小学校	NTUEES 国立臺北教育大學附設實驗 國民小學	○		※R5は訪問あり ※九州地区英語教育研 究大会リモート接続 予定
	東原小学校				
	西原小学校	Chung-Dau Bilingual ES 宜蘭縣私立中道雙語小學	◎7月3日～4日		※ホームステイ○ ※給食1回 ※3日懇親会○
	細山田小学校	Pinglin ES 新北市坪林区坪林國民小學	未定		※最も多くの遠隔授業 を実施
	田崎小学校	Yixue ES 新北市泰山區義學國民小學	○5月9日 児童16人 教員6人 保護者8人 (計30人)		※ホームステイ× ※給食1回
	寿北小学校	Mandarin Experimental ES 臺北市國語實驗國民小學	○6月24日～25日 ＜給食必要＞ 児童16人 教師1人 PTA1人 (18人) ＜給食不要＞ 他PTA・教員 (36人) (計54人)		※ホームステイ2日間 ※給食1回 (18人) ＜オーケストラ＞ ※24日市民ホール ※24日懇親会○ ※25日リナシティ ⇒各小中高等学校

				共演依頼中
	上小原小学校	Shuangyong PS 臺北市信義區雙永國民小學	◎10月2日～4日 (調整中)	※ホームステイ2日間 ※給食2回 ※2日懇親会○
	花岡小学校	Changan ES 臺北市中山區長安國民小學	未定	※普段のリモート交流 サポート必要
	西俣小学校	Wanda ES 臺北市萬華區萬大國民小學	○6月25日～26日 児童16人 教師5人 (計21人)	※給食1回 ※26日懇親会○
	笠野原小学校	Minghu PS 臺北市湖區明湖國民小學	△R7 年度訪問予定	※式典があるため年度 内はキャンセル
R 5 8月 協定 締結	大黒小学校	Jhong-Sing ES 宜蘭縣中興國民小學	○10月2日～4日 (調整中)	※普段のリモート交流 サポート必要
R 6 3月 18日 協定	鹿屋中学校	Longmen JHS 臺北市立龍門國民中學	△R7 年度訪問予定	※九州地区英語教育研 究大会リモート接続 予定

(1) 年間計画（かのやこどもPR大使「2期生」編） ※ 実施要項5月配布「動機付け」

- ア 令和6年10月23日 【1次審査】※子ども会・町内会活動・地域貢献度審査
 イ 令和6年11月9日 【最終審査】※鹿屋の魅力発信英語プレゼンテーション
 ウ 令和7年2月18日～21日【派遣期間】※派遣先調整中【自主研修含】

(2) 平和の花束（英語部門） ※ 実施要項及び申込書5月配布

- ア 最優秀賞者の台湾派遣（かのやこどもPR大使と一緒に出発「行程は一部異なる」）
 イ 台湾最優秀賞児童生徒を1人（引率教員か保護者）鹿屋市へ招待